

外部委託業者の募集

References: IO/24/OT/10029299/KRH

“COM Visit Guides”

(広報部門訪問ガイドサービス)

IO 締め切り 2024 年 11 月 28 日(木)

〇はじめに

本事前情報通知 (PIN) は、作業契約の入札授与および実行につながる公開入札調達プロセスの最初のステップです。

本文書の目的は作業範囲と入札プロセスに関する技術的な内容の基本的な要約を提供することです。

〇背景

ITER は平和利用の核融合発電の科学的小および技術的な実現可能性の実証を目的とした、国際共同研究開発プロジェクトです。ITER 機構の 7 つのメンバーは、欧州連合 (EURATOM が代表)、日本、中華人民共和国、インド、大韓民国、ロシア連邦、および米国です。

ITER の敷地はフランス南東部のブーシュデュローヌ地区にあり、ITER 本社 (HQ) もあるフランス CEA サン・ポール・レ・デュランス に近いところに位置しています。詳細については、ITER のウェブサイト <http://www.iter.org> を参照して下さい。

〇作業範囲

この公開入札は、ITER の作業現場および関連するアウトリーチ活動への訪問者や訪問の量と頻度に対応した、実質的で継続的かつ柔軟なサポートを ITER 訪問プログラムとして提供することを目的としています。詳細については、付属書 II (技術仕様書) に記載されています。

〇調達プロセスと目的

目的は、競争入札プロセスを通じて供給契約を落札することです。

この入札のために選択された調達手続きは 公開入札 手続きと呼ばれます。

オープン入札手順は、次の 4 つの主要なステップで構成されています。

➤ ステップ 1-事前情報通知 (PIN)

事前通知 (Prior Indicative Notice) **は、公開入札プロセスの最初の段階です。IO (国際機関) は、国内機関に対して、今後の入札に関する情報を公開するよう正式に依頼します。この事前通知により、企業、機関、またはその他の団体に対して、入札機会を事前に知らせることを目的としています。入札に興味のある企業は、調達スケジュールに記載された期限までに、関心表明書 (付属書 I) を電子メールで返送してください。

➤ ステップ 2-入札への招待

事前通知 (PIN) の公表から 14 日以内に、入札招請状 (ITT) が公示されます。この段階で

は、事前通知（PIN）を確認した関心のある入札者が入札書類を取得し、入札指示に従って提案書を準備し、提出することができます。

➤ ステップ 3-入札評価プロセス

入札者の提案は、ITER 機構の公正かつ専門的に有能な技術評価委員会によって評価されます。入札者は、技術範囲に沿って作業を実施できる技術的適合性を示す詳細を提供し、入札招請状（ITT）に記載された特定の評価基準に従って提案する必要があります。

➤ ステップ 4-落札

サービス契約は、入札招請状（ITT）に記載された評価基準および方法論に基づき、最良のコストパフォーマンスに基づいて授与されます。

○概略日程

概略日程は以下の通りです：

マイルストーン	暫定日程
事前指示書（PIN）の発行	2024 年 11 月 12 日
関心表明フォームの提出	2024 年 11 月 28 日
iPROC での入札への招待（ITT）の発行	2024 年 12 月 4 日
明確化のための質問（もしあれば）と回答締め切り	2025 年 1 月 24 日
入札提出	2025 年 2 月 9 日
契約調印	2025 年 3 月 14 日
契約開始	2025 年 4 月 1 日

○契約期間と実行

ITER機構は2025年の2月ごろ供給契約を授与する予定です。予想される契約期間はオプションの24か月を伴って36か月の予定です。

○経験

契約者は、IO の規則と安全性の要求に十分に準拠する能力と経験を持っていることを示す必要があります。

ITER での作業に使われる言語は英語です。プロレベルの流暢さが求められます（話す、書く両方）。

○候補

参加は、個人またはグループ/コンソーシアムに参加するすべての法人に開放されます。法人とは、法的権利及び義務を有し、ITER 加盟国内に設立された個人、企業又は機構をいいます。ITER 加盟国は欧州連合(EURATOM メンバー)、日本、中華人民共和国、インド共和国、大韓民国、ロシア連邦、アメリカ合衆国です。

法人は、単独で、またはコンソーシアムパートナーとして、同じ契約の複数の申請または入札に参加することはできません。共同事業体は、恒久的な、法的に確立されたグループ又は特定の入札手続のために非公式に構成されたグループとすることができます。

コンソーシアムのすべての構成員(すなわち、リーダーと他のすべてのメンバー)は、ITER 機構に対して連帯して責任を負います。

コンソーシアムとして許可されるために、その点で含まれる法人はコンソーシアムの各メンバーをまとめる権限をもつリーダーをもたなければなりません。このリーダーはコンソーシアムの各目メンバーのために責任を負わなければなりません。

指名されたコンソーシアムのリーダーは、入札段階で、コンソーシアムのメンバーの構成を説明する予定です。その後、候補者の構成は、いかなる変更も ITER 機構に通知することなく変更してはなりません。かかる認可の証拠は、すべてのコンソーシアムメンバーの法的に授権された署名者が署名した委任状の形式で、しかるべき時期に IO に提出しなければなりません。

【※ 詳しくは添付の英語版技術仕様書「**COM Visit Guides**」をご参照ください。】

ITER 公式ウェブ <http://www.iter.org/org/team/adm/proc/overview> からアクセスが可能です。

「核融合エネルギー研究開発部門」の HP : <http://www.fusion.qst.go.jp/ITER/index.html>
では ITER 機構からの各募集 (IO 職員募集、IO 外部委託、IO エキスパート募集) を逐次更新しています。ぜひご確認ください。